

あとがき

今回の日耳鼻総会では第125回記念講演として、頭頸部領域の過去25年間の進歩についてお話しさせていただきました。あらためて振り返ってみますと、診断ではNarrow Band Imaging(NBI)が外来診療で当たり前のように用いられ、早期がんに対するTOVSやELPSなどの内視鏡手術、da Vinciを用いたロボット支援手術、進行がんに対するシスプラチン同時併用化学放射線療法や超選択的動注化学療法併用放線治療(RADPLAT)など、さまざまな新たな治療法が標準治療として行われるようになりました。切除不能な局所進行・再発転移頭頸部がんに対しても、免疫チェックポイント阻害薬が相次いで登場し、局所治療としては、わが国発のホウ素中性子捕捉療法(BNCT)とがん光免疫療法(頭頸部アルミノックス治療)が世界に先駆けて2020年に相次いで保険適用となっています。2019年からは頭頸部がんに対してもがん遺伝子パネル検査が保険適用となり、唾液腺がんや甲状腺がんの特異的な遺伝子異常をターゲットとした分子標的薬が続々と登場しました。この四半世紀の進歩は実にめざましく、最先端の医療機関で働いている我々でも専門分野の進歩に追いていくのが精一杯で、他の診療科の話となると全然自信がありません。

ということで、今月号の特集は「他科はこう診る！耳鼻咽喉科・頭頸部外科の症候」と題し、頭痛やめまい、視力障害や複視、眼瞼下垂や眼球突出、摂食・嚥下障害など、普段我々が診る代表的な症候について、関連診療科のエキスパートがどのようにアプローチされているのか解説していただきました。梅雨時の週末、本号を手にしてご自宅でお過ごしいただきたいと思います。(丹生健一)

[編集顧問]

坂井 真
八木 聡明
竹中 洋
吉原 俊雄
小川 郁

[編集委員]

丹生 健一
鴻 信義
大石 直樹

本誌は1928年に久保猪之吉によって「耳鼻咽喉科」として創刊され、1988年に「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」と改題いたしました。

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 (第96巻 第7号)
2024年6月20日発行(毎月1回20日発行)

定価：3,080円(本体2,800円+税10%)

2024年年間購読料(増刊号を含む13冊,送料込)
冊子版 45,540円(税込)
電子+冊子版 個人 47,740円(税込)
電子版 個人 43,626円(税込)

「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」ホームページ
<https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/411>

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5710
(担当 飯村・小路)
販売・PR部直通 (03) 3817-5659
ファクシミリ (03) 3815-7802(編集室)
E-mail: jikotokei@igaku-shoin.co.jp
印刷所 三報社印刷(株)
広告取扱 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036
別刷取扱 販売・PR部 電話 (03) 3817-5696

- ・Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2024, Printed in Japan
- ・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- ・本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・**[JCOPY]** <出版者著作権管理機構 委託出版物>
- ・本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, 出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- *「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」は株式会社医学書院の登録商標です。